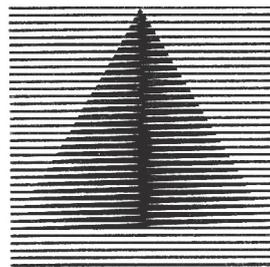


教育実践総合センター

研 究 紀 要

第 61 号



2026年

山 口 大 学 教 育 学 部
附 属 教 育 実 践 総 合 セ ン タ ー

目 次

教師教育研究

- 技術科における生成 AI を活用した学習指導案作成支援の試行
阿濱 茂樹・堤 健人・新田 拓也・鷹岡 亮・中田 充 …… 1
- 教職員不祥事根絶に向けた取組について
ー校長へのインタビューを通してー
中村 正則 …… 9

情報教育研究

- 実践的なシステムに基づいた機械学習の学習教材について
北本 卓也・伊藤 正剛 …… 19
- 生成系 AI を用いた Moodle 選択問題自動生成に関する研究
北本 卓也 …… 25

学校教育臨床研究

- 女性の自閉スペクトラム症者へのグループプログラムの実践
ー心理検査による合宿プログラムの効果検討ー
田中亜矢巳・岩男 芙美・木谷 秀勝 …… 33
- 山口県における青年期の女性 ASD 当事者のグループ活動の実践報告
田中亜矢巳・岩男 芙美・木谷 秀勝 …… 41

教育実践研究

- 凸レンズの働きについての実験に関する一考察
ー中学校理科の第 1 学年「光と音」においてー
米村 崇・佐伯 英人 …… 49
- 小学校の算数の授業に関する一考察（その 2）
ー第 6 学年「B 図形」の「円の面積」においてー
林 絵梨・川越 真央・佐伯 英人 …… 55

組織開発と人材育成を通じた小中一貫教育の推進 －中期を軸にした学園生徒指導体制の構築とつながる指標の活用－	宮内秀一郎・時乗順一郎 ……	65
3Dプリンターによる造形物を教育利用するための強度に関する検討 その2	岡村 吉永 ……	75
高専社会科公民分野における SDGs を題材としたパフォーマンス課題の開発 －協働的な授業研究をもとに－	山下 大喜 ……	81
英語学習のつまずきを特定するアンケートの工夫 英語学習アンケートから見えてくる英語学習のつまずき（2）	藤本 幸伸・小川 弘敏 ……	89
中学校英語教育におけるリスニング指導の実践と課題	高橋 俊章 ……	99
中国における中学校美術課程標準の変遷について －2022年版《義務教育美術課程基準》の改革を中心に－	福田 隆眞・楊 世偉 ……	109
美術教育教材と資質・能力の育成について －教材例を通しての考察－	福田 隆眞・金澤 美和 ……	119
山口県における学校・地域連携カリキュラムに関する一考察	中村 正則・河村 直子・徳永 淳一 ……	127
思いや願いを醸成し、気付きの質を高めるワークシートの工夫 ～小学校第2学年の野菜の栽培に関わる単元において～	徳永 真衣・藤上 真弓 ……	137
未来を拓く子どもを育成する総合的な学習の時間における授業づくり研究	黒瀬由姫香・久保田大貴・藤上 真弓 ……	147

Bulletin of the Integrated Center for Education Research and Training
2026.3
CONTENTS

Teacher Education Research

- Pilot Study on Generative AI-Assisted Lesson Plan Creation in Technology Education
AHAMA Shigeki, TSUTSUMI Kento, NITTA Takuya, TAKAOKA Ryo, NAKATA Mitsuru 1
- Efforts to Eradicate Misconduct among School Personnel:
Insights from Interviews with Principals
NAKAMURA Masanori 9

Information Education Research

- Regarding Educational Materials for Machine Learning Grounded in Practical Systems
KITAMOTO Takuya, ITO Masataka 19
- A Study on Automatic Generation of Moodle Multiple-Choice Questions Using Generative AI
KITAMOTO Takuya 25

School Education Clinical Research

- A Group Program for Females with Autism Spectrum Disorder:
Effects of a Residential Program Assessed by Psychological Tests
TANAKA Ayami, IWAO Fumi, KIYA Hidekatsu 33
- A Practice Report on Group Activities for Female Adolescents with Autism Spectrum Disorder
in Yamaguchi Prefecture
TANAKA Ayami, IWAO Fumi, KIYA Hidekatsu 41

Educational Practice Research

- A Study on Experiment on the Function of Convex Lenses:
A Case Study of “Light and sound” in the 1st Grade Lower Secondary School Science
YONEMURA Takashi, SAIKI Hideto 49
- A Study on Arithmetic Classes of Elementary School (II):
A Case Study of “The area of circles” of “B. Geometrical Figures” in the 6th Grade
HAYASHI Eri, KAWAGOE Mao, SAIKI Hideto 55

Promoting consistent elementary and junior high school education through organizational development and human resource development: Establishing a student guidance system centered on the middle grades and Tunagaru indicators	MIYAUCHI Shuichiro, TOKINORI Junichiro	65
A Study on the Strength of 3D Printed Objects for Educational Use Part 2	OKAMURA Yoshihisa	75
Development of Performance Task on SDGs for Social Studies in KOSEN Education: Through Collaborative Lesson Study	YAMASHITA Daiki	81
English Learning Difficulties identified through the questionnaires for high school students (2)	FUJIMOTO Yukinobu, OGAWA Hirotooshi	89
Practices and Challenges of Listening Instruction in Junior High School English Education	TAKAHASHI Toshiaki	99
The Evolution of Art Curriculum Standards in Chinese Junior High Schools: With Special Reference to the 2022 Reform of the Compulsory Education Art Curriculum Standards	FUKUDA Takamasa, YANG Shiwei	109
Secondary School Art Education Materials and the Development of Competencies: Considerations Based on Example Materials	FUKUDA Takamasa, KANAZAWA Miwa	119
A Study on School–Community Collaboration Curriculum in Yamaguchi Prefecture	NAKAMURA Masanori, KAWAMURA Naoko, TOKUNAGA Junichi	127
A study of how to make a worksheet in Living Environment Studies for Cultivating Wishes and Enhancing the Quality of Awareness: A case of “Cultivation Activities” in the 2nd grade of elementary school	TOKUNAGA Mai, FUJIKAMI Mayumi	137
Study on Lesson Planning for Developing children who will shape the future in “the Period for Integrated Studies”	KUROSE Yukika, KUBOTA Daiki, FUJIKAMI Mayumi	147

教育実践総合センター研究紀要 編集規程

1. 研究紀要の刊行

- (1) 山口大学教育学部附属教育実践総合センター（以下「センター」と記す）は、研究紀要を原則として年度につき2回刊行する。
- (2) 研究紀要の名称は「山口大学教育学部附属教育実践総合センター研究紀要」とする。
- (3) 研究紀要は、教育実践に関する未公刊の論文で構成し、下半期の刊行においては当該年度の「センター」の活動内容を報告する年報を加える。

2. 編集委員会

- (1) 研究紀要の編集は、編集委員会を設置して行う。
- (2) 編集委員会は、山口大学教育学部附属教育実践総合センター運営委員会規則第3条第1号、同第2号、同第3号の委員をもって構成し、センター長を委員長とする。
- (3) 編集委員会は、原稿の募集、掲載論文の採択、研究紀要の構成、研究紀要の体裁等に係る判断を行う。
- (4) 編集委員会は、掲載論文の採択に係る審査を行うにあたり、投稿者に対し、投稿原稿の一部修正を求めることができる。

3. 投稿資格

- (1) 研究紀要に投稿することができる者は、下記の各項の該当者とする。ただし、第3項および第4項の場合については、第1項または第2項の者を共著者とするを条件とする。
 - ①山口大学教育学部および附属学校の教員
 - ②センターの客員教授、客員准教授、研究員
 - ③山口大学大学院教育学研究科の大学院生
 - ④編集委員会が特に認めた者
- (2) 研究紀要1号あたりの投稿数は、筆頭者としては1名2論文までとする。

4. 経費負担

- (1) 研究紀要の発行に係る経費は、センターの運営費をもって充てる。ただし、執筆要項に示すページ数を越える場合、図版、写真等の掲載で別に経費を要する場合は、執筆者の実費負担とする。
- (2) 別刷は、執筆者の実費負担とする。

5. 著作権

- (1) 研究紀要に掲載された論文の複製権、公衆送信権は、山口大学教育学部に帰属する。ただし執筆者（共著の場合は筆頭者）の申し出により、公衆送信権を行使しないことができる。
- (2) 前号の規定は、執筆者自身による複製、公衆送信等を妨げない。
- (3) 論文執筆における他の著作物との関係への対処は、執筆者が責任を負う。執筆者は著作権その他倫理規範に反する問題が生じないように十分に配慮しなければならない。

6. その他

- (1) 各論文の投稿原稿は、別に定める執筆要項にしたがって作成するものとする。
- (2) 執筆者による校正は、初稿までとする。
- (3) 研究紀要の刊行に関する事務は、教育学部事務局において処理する。

教育実践総合センター研究紀要 執筆要項

1. 原稿は、原則として文書作成PCソフトで作成し、印字した原稿に文書ファイルを保存した記録メディア（CD等）を付けて提出する。
2. 原稿の基本書式は、A4サイズで横書き、用紙余白は上下左右すべて20mm、MS明朝体10ポイントで横48字×縦48行とする。
3. 原稿の枚数は、本文、標題、要旨、図版、注等すべてを含め、原則10ページまでとする。
4. 原稿の記載順序は、最初のページに、題目、執筆者名、英文題目、英文執筆者名、キーワード（5つ以内）を記載し、次に本文、その後に注・参考文献とする。ABSTRACTを記述する場合は、原稿の最末尾とする。
5. 本文の見出しは、以下の階層で表すものとする。

階層1	1.	2.	3.	(11ポイント MSゴシック体 上下の行をそれぞれ1行あけ)
階層2	1-1	1-2	1-3	(10ポイント MSゴシック体 上の行のみ1行あけ)
階層3	1-1-1	1-1-2		(10ポイント MSゴシック体)
6. 注・参考文献は本文の最後一括して記載する。その記述様式は各論文の関連する専門分野の様式に従うものとし、著者名、文献タイトル、発行所、発行年を必ず含むものとする。
7. 図・表・写真等は本文の内容と関連したページに掲載し、通し番号と表題を示す。提出にあたってはそのまま製版できるように作成するものとする。
8. 他の著作物の図表や文章等から、引用の範囲を超える転載を行う場合は、著者自身の責任で書面による転載許諾を得るものとする。
9. 人物の顔で個人が特定可能な写真を掲載する場合は、著者自身の責任で書面により関係者の掲載許諾を得るものとする。
10. その他
 - (1) 各号の原稿募集、原稿締切は、編集委員会の決定するところによる。
 - (2) 原稿を英文で作成する場合も、この要項を準用することを基本とする。

附属教育実践総合センター
研究紀要編集委員会

委員長 野村厚志（センター長）
委員 鷹岡 亮 霜川正幸 河村直子 田中亜矢巳
事務員 久保田尚子

著作権について

1. 本紀要の著作権は電子化を含めて、山口大学教育学部が担当する。
2. 各論文の利用は非営利目的に限る。利用にあたっては以下の点を守らねばならない。
 - I 引用する場合には著作者及び出典を明示すること。
 - II 著作権所有者（著作者）の許可なく標題及び内容を改変しないこと。
 - III その他著作権法の規定を遵守すること。

2026年3月25日 発行

山口大学教育学部附属教育実践総合センター
研究紀要 第61号

編集者 山口大学教育学部
附属教育実践総合センター研究紀要編集委員会
発行者 〒753-8513 山口市吉田1677-1
山口大学教育学部附属教育実践総合センター